

り約八ヶ師團に相當する兵力を縮少し、尙之に憚らず國務大臣の榮位に戀々たるの私心に驅使せられて財務當局の理不盡なる要求を一蹴するの勇氣なくして讓歩を是れ事とし裕ならざる軍事豫算は年々削除の厄に會ふも毫も意とせず兵器裝具の準備充實を放任し來りたるが爲め端なくも今回の滿洲及上海事變に遭遇し、我出征軍の兵器裝具の不備陥は遺憾なく中外に暴露せらるゝの失態を演じたるが如き、其橫暴醜狀は能く筆舌の盡す所にあらざるなり。然るに是等の點に關し何れの政黨も共犯者たるの因縁ありて其非道を疾呼し進んで國民膏血の結晶たる國帑の濫用浪費を追及し彈するの資格なきが爲、政府の豫算は逐年不權衡に而かも加速度を以て膨大するの一途あるのみなり。

斯く弊害百出、腐敗の極に達せる政界官界に向つて財政行政の緊縮整理を望むは蓋し百年河清を待つと何等撰ぶ所なし。

嗚呼國家非常の秋には非常の決斷を必要とするには拘らず何れの政府も黨利黨略の拘束制肘する所となり國家國民を塗炭の苦しみより救ふこと能はざるのみならず野に在つて天下に呼號して國民に誓約せる諸般の政策も一朝政權を獲得すれば公然無關心の態度を裝ひて之が履行を怠り恬然として顧みざるに至つては實に驚かざるを得ざるなり。

爾て對外關係を顧れば一層心肝を寒からしむるものあり。即ち歴代内閣の因襲たる軟弱退嬰外交は、大勢順應國際協調主義の外何等の主權主張もなく爲めに歐州大戰役直後の巴里平和會議に於て列國環視の下に人種平等案

の貫徹に慘敗して以來、或は青島の還附となり、或は九ヶ國條約の締結に依り滿洲に於ける特權の喪失となり或は倫敦會議に於て屈辱的海軍協定甘受の結果拭ふべからざる國防上の二大缺陷となり、延ひては統帥權の干犯問題を惹起し、將又今回の滿洲事變に際しては政府當局の錯誤に依り、圖らずも國際聯盟及米國の不當干渉を招來し、併も國際聯盟に於て偶々問題紛糾し其解決困難を告ぐるや、飽迄其主張たる第三者の干渉を排除するの勇氣に乏しく、姑息にも一時其窮境を脱せむため窮餘の一策として聯盟の滿洲問題認識不足を理由に自ら進んで調査委員の派遣を提案して反つて累を後日に貽し、滿洲問題解決の前途に一抹の暗影を投じたるが如き、或は又米國々務卿の一喝に辟易して錦州攻撃のため驟起交戦中の關東軍に前代未聞の敵前退却を強要して我皇軍の光輝ある歴史に千歲拭ふべからざる瑕瑾を印したるが如き、上海派兵に於ても我政府當局の態度は終始不徹底にして、敵に大打撃を加ふるの勇氣なく、彼に尙反噬の餘力を存せしめたる結果停戦會議に當り讓歩に重ぬるに讓歩を以てするも我が主張を貫徹すること能はずして痛く帝國の威信を失墜したるが如き外交上の失敗は是亦擧げて數ふるに遑あらざるなり。

前述の如く我邦内外の狀勢を仔細に検討して深く想を國家の前途に馳するとき、苟くも一片憂國の志あるもの誰か又憤慨せざる者あらん哉。果せる哉、昭和の聖代に彼の忌むべき血盟團の如き暴舉の發生となり以て恐怖時代を現出し、社會人心を極度の不安に陥れたるは蓋し其偶然ならざるを想はしむ。斯くの如き不祥事件を根底より排除せんと欲せば單に限りある警察力の能くすべきものにあらず其遠因に遡り我政界の積弊を掃蕩し仍て國民